



# 苗田春彦

英訳普話

貉と猿と獺

英訳昔話

「貉と猿と獺」

絵・訳：茜町春彦

原作：柳田国男

概要：昔話を絵本にしました。原作は日本の昔話（新潮文庫）の中の1編です。英語に翻訳しております。

A Japanese folk tale

Title: "A Badger, a Monkey and an Otter"

Illustrated and translated by: Akanemachi Haruhiko.

Original author: Yanagida Kunio



Long long ago a Badger, a Monkey and an Otter went together to the Yahiko shrine.

昔々、貉と猿と獺の3人が連れ立って弥彦参りに出かけたことがあるそうです。



On the way, the three found things on the road.

The things were a mat of rush, a bag of salt and a pound of beans.

How should they divide the things? Their talk didn't reach a conclusion easily.

After a while, the Badger shrewdly said like this:

Mr. Monkey! I recommend that you take this mat and spread it at the top of a tree in a hill. You will be able to view in all directions.

Mr. Otter! I recommend that you take this salt and scatter it in a pond where fish live. You will be able to float the fish on the water surface and catch them.

And then, I'll take these beans and eat them.

The remaining two agreed thoughtlessly.

その途中で3人は拾い物をしました。

その拾い物はゴザが1枚と塩が1袋と豆が1升でした。

これをどういう風に分配したらよいか、なかなか相談は、まとまりませんでした。

そのうちに貉は賢いから、こう言いました。

猿さんは、このゴザを持って山の木の上に登って広げて方々を眺めたらいいじゃないか。

獺さんは、この塩をどこか魚のいそうな池へ持って行って撒いて、魚を浮かせて捕ったらいいじゃないか。

私は残りの豆をもらって食べようと言いました。

他の2人はウツカリと賛成してしまいました。



The Monkey joyfully climbed a tree and tried to view on the mat.

But soon, he slipped and fell down from the tree. And, he twisted his ankle.

The Otter went to a pond and threw the salt into the pond. And, he dived into it.

But, the salt water stung his eyes. And the eyes became sore and red.

猿は喜んで木の上へゴザを持って行って、それを敷いて見物をしようとするすと、直ぐに滑ってしまって、猿も木から落ちました。そうして足を挫いてしまいました。

獺は池を見つけて1袋の塩を打ち込み、そして水の中へ入って見ますと塩水が眼に沁みて真っ赤に爛れてしまいました。



They had terrible experiences. Entirely, the Badger was dishonest. So, the two went to the Badger's house to complain.

これは飛んだ物を背負い込んだ。全体、貉がズルイからいけないと2人で苦情を言いに貉の家へ行きました。



Meanwhile, the Badger and his wife finished eating all the beans.

その間に貉は1升の豆をチャント食べてしまって・・・





The Badger and his wife put shells of the beans among their fur.

・・・女房の貉と2人で豆の皮を毛の間に挟んで・・・

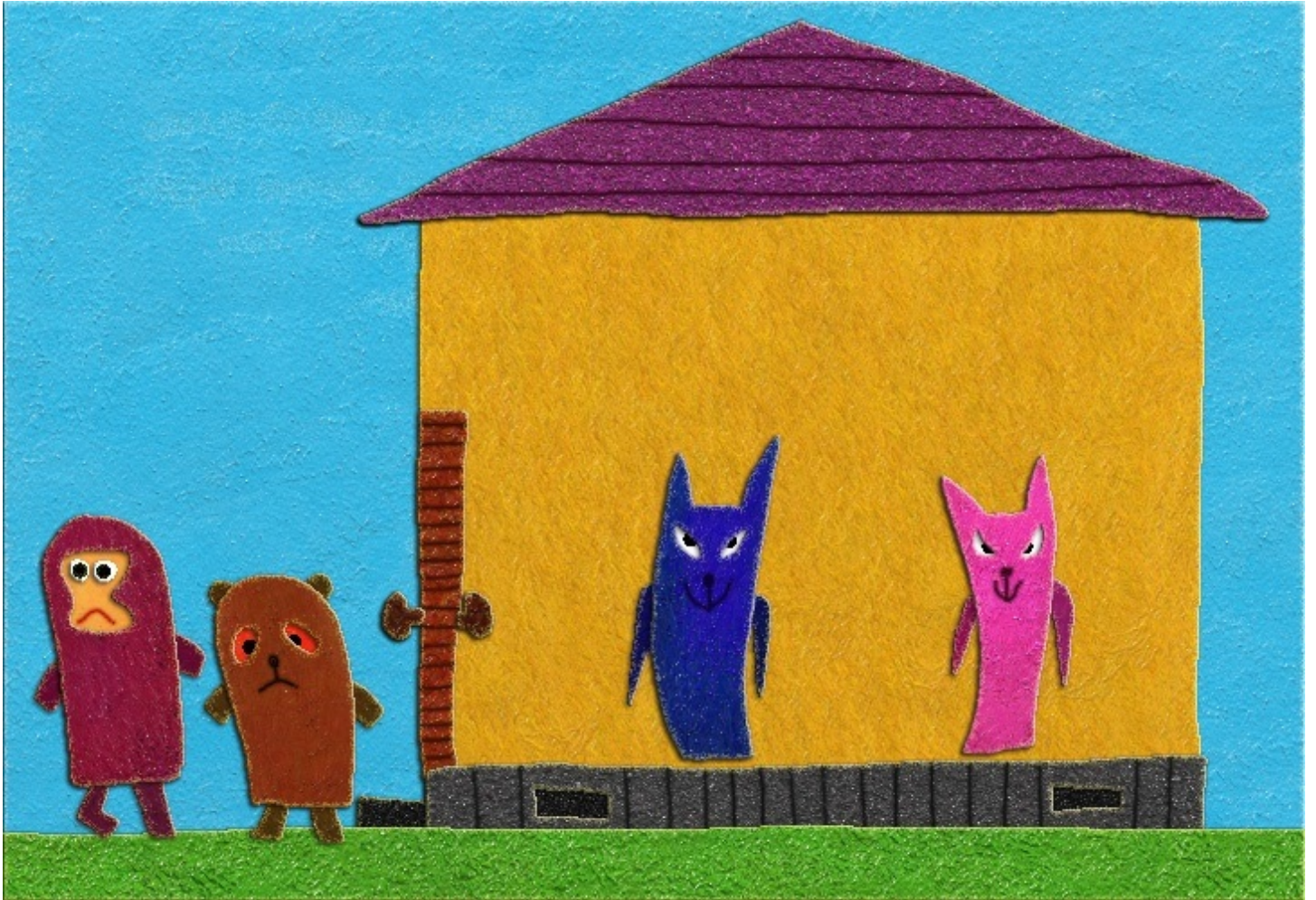


They were pretending to groan.

The Badger said, "We ate the beans and have got a lot of boils. Ow! Ow!"

・・・うなる真似をしていました。

私達も豆を食べたらオデキがたくさん出来て苦しい苦しいと言いました。



The Monkey and the Otter were cheated again.

They said, "It's a mutual misfortune for all of us. So, we have no choice but to give up."

And they went back.

(Echigo Province)

猿と獺は又だまされて、それじゃ御互い様だから仕方がない、と言って帰って行ったそうです。

(越後)

## 後書き

---

改訂について：

英訳文を修正しました。

日本語文を分割して各ページに振り分けました。

3枚目と4枚目の挿し絵は1つのページに纏めてあります。

参考文献：

次の文献を参考にしました。

- 日本の昔話：2006年10月25日36刷 柳田国男著 新潮文庫
- 新コンサイス和英辞典〈革装〉第3刷：1975年9月15日第1刷発行 株式会社三省堂
- ジーニアス英和辞典 第5版：2014年12月25日第1刷発行 株式会社大修館書店
- 総合英語Forest(7th Edition)：2014年2月20日第7版第4刷発行 石黒昭博監修 株式会社桐原書店
- Longman Dictionary of Contemporary English: Sixth edition 2014 Pearson Education Limited
- Longman Thesaurus of American English: First published 2013 Pearson Education Limited
- Longman Study Dictionary of American English: Second edition 2011 Pearson Education Limited

C G画像：

次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

- ArtRage 3 Studio Pro アンビエント社
- Photoshop Elements 10 アドビシステムズ株式会社

著者：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。独自のアイデア・考察を社会に提示することをミッションとし

、平等で自由な世界の構築を目指して創作活動を行なっております。また、下記WEBサイトに於いても、デジタル作品を公開しております。

- YouTube （動画共有サイト）
- Google+ （ソーシャルネットワークサービス）
- 楽天Kobo電子書籍ストア （ネットショッピングサイト）
- はてなブログ （WEBLOGサービス）

- Facebook ページ （ソーシャルネットワークサービス）
- Pixiv （イラスト投稿サイト）
- カクヨム （小説投稿サイト）
- BOOTH （物販サイト）

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

2014年1月3日発行

2018年6月27日改訂

英訳昔話「貉と猿と獺」

<http://p.booklog.jp/book/81059>

著者：茜町春彦

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/akaneharu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/81059>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/81059>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ